

## 箱根移動教室

6年1組担任 栗原 建二

6年2組担任 仁平 雄登

6年3組担任 小林恵里花

6年生は11月6日（火）から9日（金）にかけて箱根移動教室に行ってきました。5年生の夏季学園とは違い、「学習」であることをしっかりと意識して、出発前には見学先について調べ、学ぶことを明確にしました。

移動教室ならではの活動は、3日目に行った課題別活動です。今年は5つのコースから1つを選択して見学・体験を行いました。どのコースも、事前に調べて知った内容を実際に見たり聞いたりしたことで理解を深めることができました。

この4日間で、箱根の歴史や自然に多く触れることができました。また、集団生活の中で仲間のために自分は何ができるのかと、やるべきことを考えて行動することを意識して生活しました。責任感をもって仕事をすることや、約束を守って楽しむことの大切さなど学ぶことの多い4日間でした。

6年生の学年目標は「協働」です。全員で良い方向に向かって努力できる仲間としてさらに成長し、東町小学校を引っ張っていける6年生を目指して頑張っていきます。

## 3年生何でもNO.1☆

3年1組担任 村松 静香

3年2組担任 坪内悠樹浩

3年3組担任 山田 陽子

3年生が今好きな物とは！？3年生にアンケートを取りました。

### ☆好きな色NO.1☆

『青』でした。続いて水色、紫という結果になりました。

爽やかな色が好きな学年なのでしょうか！

### ☆好きな教科NO.1☆

『図工』でした。

自分が描きたい！創りたい！と思った物を形にできる時間♪これからも自由な発想を大切にしたいものです。

### ☆好きな給食NO.1☆

『パリパリサラダ』でした。

東町小学校人気メニュー！学校ではワンタンの皮を揚げてサラダにのせています！とってもおいしいので、担任も大好きです。

### ☆好きなおにぎりの具NO.1☆

『さけ』でした。

今年度は何度もお弁当を作ってくださいありがとうございます。手作りのおにぎり！愛情たっぷりでおいしいですね。

### ☆やっているとき楽しいときNO.1☆

『遊んでいるとき』でした。

たくさん遊ぶ！自分の好きなことに時間を使う！とっても大切なことです。

3年生も残り4か月となりました。充実した日々を過ごし、一回り成長して学年末を迎えられるように担任一同指導をしていきます。

## なわとび大会

体育主任 黒川 洋

例年2月に行っていたなわとび大会ですが、今年度は12月19日(水)に行います。

校庭では、なわとびカードを持って、友達に短なわとびの回数を数えてもらっている姿や、学級で長なわを回し、みんなで声を掛け合う姿が見られるなど、それぞれが一生懸命になわとびに取り組んでいます。

9月の体育朝会では、パフォーマンスクラブが模範演技をしました。両足をそろえての前とびと、後ろとびから始まり、難易度の高いハヤブサとびを見て、なわとびへ取り組む意欲がいつそう高まりました。

10月の体育朝会では、長なわとびを行いました。初めてクラスで取り組み、自分たちの目標を決めるいい機会になりました。

短なわとびでは、個人で立てた目標を達成できるように努力し、長なわとびでは、各学級で記録を伸ばすためにできることを考えて練習する中で、課題を克服する力が高まってきます。また、学級の団結力や仲間との友情が深まってくることも期待できます。個人、集団として成長できるところも、なわとび大会の大きな魅力の一つです。

なわとび大会への取り組みを通して、学校全体を盛り上げて子供の体力を高めていきます。保護者の参観も可能です。各学年の時間については、各学年の学年日よりをご覧ください。



## 本校の国際科について

国際科主任 山崎 修一

港区では、平成14年から英語活動を実施してきました。そして、平成19年度から教育課程に教科として「国際科」を位置付け、外国人講師（NT：ネイティブティーチャー）を各校に配置し、英語指導を行っています。全ての学年で週に2回の国際科の授業があるのは、英語活動に力を入れる港区の特色の一つです。

本校では、国際学級の開設に伴い、国際科の授業を進めていくにあたり「習熟度別学習」を取り入れました。自分の英語スキルに応じたクラスにより、英語のコミュニケーション能力の向上を図っています。

国際科の授業以外では、朝会や集会、お昼の放送、朝の会、授業のあいさつなどの場面で、英語を聞いたり話したりする場面を設けています。また、金曜日の朝の会には、英語の文字と音を学ぶ「フォニックス」という学習を行っています。

今年度、校内研究授業として、1・4・5年生が国際科の研究授業を行いました。NTに任せってしまうのではなく、担任が積極的に授業に関わることで、児童の英語力向上に努めています。

英語の語彙を増やし、コミュニケーションスキルを向上させることも大切ですが、世界にはたくさんの国々があり、それぞれの文化の違いを知り、尊重することも大切な国際理解教育です。世界で活躍できる国際人を育成するため、違いを認め合う指導を日々の授業においても行っています。